

広報

第949号

いながわ

9

月

平成30年



ゴール目指して笑顔で突き進め!! (ミニトライアスロン大会・猪名川小学校※詳細30ページ)

特集

第21回子ども議会開催

守りたい命のために災害に備える 8

猪名川町の実は…え!?ホンマ!?
新名神高速道路周辺の大気の状態は…? 19

しまった・こまった・たすかった!
インターネット通販の落とし穴 25

瞬(ときめき) 藤野 竜馬さん 26

私のオススメ★
広根・素盞鳴神社 27

特派員報告
あれ?「認知症?」と思ったら… 28



わずか2cmの小さな命、ハッチョウトンボ(絶滅危惧種)

第21回子ども議会開催



8月1日、猪名川町の未来を担う子どもたちに、行政に興味を持ってもらい、これからのまちづくりへの意識を高めてもらうための機会となるよう、「第21回子ども議会」を開催しました。

当日は、町内にある各小・中学校から選出された2人（猪

名川中学校からは議長を含め3人）、合計19人の「子ども議会議員」が出席。小・中学生ならではの目線で、日ごろの生活で疑問に感じたこと、こうしたらよいのではないかという意見などを町長をはじめとする町の幹部職員に対し、自分たちの言葉でしっかりと伝えました。

議長開会あいさつ

これから、猪名川町子ども議会を開催します。今日のこの議会は私たちにとって、とても大切なものです。普段はこの猪名川町をより住みやすい町にするために、大人の方々が、何度も話し合いを重ねてくださっていると思います。今日は児童、生徒が子どもならではの視点で一生懸命考えた提案を聞いていただける、貴重な場を設けてくださいました。この議場で猪名川町長をはじめ、副町長、教育長のほか、多くの方々に直接私たちの声を届けられる、このような機会があることに感謝をしましょう。また、お互いの意見をしっかりと聞き、各校へ持ち帰って何らかの形で意見交換をしてください。

猪名川町がますます魅力にあふれ、この町に住むみんなが猪名川町が好きだと言える、そんな町にしていけるように私たちもしっかりと考えていきたいと思います。



猪名川中学校
たなべ ゆうな
田邊 友菜議長

新名神高速道路で猪名川町をアピール 中谷中学校

今年の3月に開通した新名神高速道路、その中で注目を集める宝塚北サービスエリアのお店にはたくさんのお土産がありました。しかし、そこには猪名川町の特産品は見当たりませんでした。せめて露店という形でも販売できたらいいのになと考えます。新名神高速道路を利用して町を広くPRするチャンスではないでしょうか。

町長 本町の特産品や「いながわ野菜」などの宝塚北サービスエリアでの販売は「道の駅いながわ」への出荷数が減少する恐れがあることや、販売手数料が高額なことなどから、常設での販売は現段階では見送っています。

しかし、常設は困難だとしてもご提案いただいた特産品やお土産の販売は、サービスエリアの利用者に本町の魅力を感じていただける効果的な方法だと思っています。

実は、今年の9月末から11月にかけての土・日曜日のうち6日間、本町を含む4市1町が「ひょうご北摂観光アンテナショップ」として、物産展の開催を予定しています。この機会を、町の特産品の販売や観光スポット、豊かな自然、住みやすさなどをPRする場として活用したいと考えています。

現在は、観光パンフレットの設置しかできませんが、今後も同様のイベントが開催できないか、条件・費用面も含め、西日本高速道路㈱に相談したいと思っています。

地域にゴミ箱を設置して 「ポイ捨て0の猪名川町」へ 大島小学校

車に乗っている時、道路にタバコの吸い殻やビニール袋が落ちているのを見かけます。ポイ捨てを減らすために、「いなぼう」をデザインした目立つゴミ箱にしたり、人が多く集まる公園などに設置するしたいと思います。

日本一ゴミの少ない町を目指して「ポイ捨て0の猪名川町」になればいいと思います。

企画総務部長 非常に楽しい提案で、想像するだけでワクワクしてゴミをきちんとゴミ箱に捨てたくなる気がします。

ゴミ箱の設置について、公園を例にすると、町の公園には、昔は必ずと言っていいほどゴミ箱を置いていましたが、最近では古くなったら撤去し、新しいゴミ箱は置かないようにしているところが増えています。その理由は、公園などにゴミ箱を設置すると、家庭のゴミをわざわざ持ってきて捨てたり、分別せずに捨てるなどのマナー違反があったり、放火などの犯罪も心配されるからです。

現在、町ではまちをきれいにするためにゴミ箱を設置するのではなく、みんなで清掃活動をしてまちをきれいにし、ポイ捨てがしにくい環境を作ることや、ゴミ出しのマナーを皆さんに知ってもらい、守ってもらうことなどに力を入れて取り組んでいます。皆さん一人ひとりがルールを守ったゴミ出しをしていただき、「ポイ捨て0」のまちになるように協力をお願いします。



もりさこ けいと
森迫 奎翔議員



よねだ かなこ
米田 佳奈子議員



おかべ ふうか
岡部 風香議員



ほった こなみ
堀田 こな美議員

安心して暮らすために 白金小学校



さわだ あおと 議員 田中 みゆう 議員

「不審者が出ました。」とメールが送られてくることが増えているように感じています。大人の方は見守りをしてくださっていますが、私ができることは「必ず誰かが見えています」などといったポスターを描くことだと思います。安心して暮らせる町にするためにどんなことをされていますか。また、私たちにできることがあれば教えてください。

副町長 町では、防犯協会、まちづくり防犯グループ、地域の方々のご協力をいただきながら、登下校の見守り活動や「こどもをまもる110番のおうち」の設置などを行っています。

犯罪に巻き込まれないようにするためには、皆さんの家の人たちが子どもの視点に立ち、危険な目に遭ったときにどのように対応すれば良いかを教えていくことも必要です。

犯罪を犯そうとしている人は挨拶をされることにより監視されていると感じるため、挨拶一つでも防犯対策につながります。そのため、防犯対策としてご提案の「必ず誰かが見えています」などといったポスターを掲示板に貼ることなどは、とても有効だと考えています。

皆さんも近所の人と会ったときには元気に挨拶をしてください。挨拶を行うことでつながりが深まり、日常生活だけでなく、緊急時や災害時にも助け合うことができ、より良い地域を創っていくことにつながります。みんなで安心して暮らせるまちにしていきたいと思います。

防犯カメラの設置 猪名川小学校



もりた まゆか 議員 わだ えりん 議員

私たちは毎日、保護者の旗当番や、地域のいながわっ子見守り隊に見守られながら登下校しています。しかし近年、不審者の情報が届くことが多く、防犯ネットなどから届く不審者情報を見るたびに不安になります。そこで通学路や町内の子どもがよく集まる公園などに、防犯カメラを設置することはできないでしょうか。

消防長 町では「地域のことは地域自らが守る」という基本的な考えから、防犯カメラの設置・管理は自治会などの地域団体自らが行うこととしており、町は、その設置費用の一部を補助することとしています。

子どもたちが多く集まる公園については、防犯カメラがあれば安心だと思います。しかし、公園に防犯カメラを設置することで、「いつも見張られている」と感じる人もいるため、現時点での設置は考えておりません。

ただし、防犯カメラは直接的に犯罪を防止するものではありません。皆さんが犯罪に巻き込まれないようにするには自分自身が危険から身を守ることはもちろん、地域ぐるみでの防犯対策を取ることはとても大切です。

地域の防犯グループやPTAの方々の防犯パトロール、また、いつも皆さんが元気に実践してくれている「あいさつ運動」などは、犯罪を防ぐためには効果的だといわれています。防犯カメラの設置も含め、みんなで一致団結して、犯罪のないまちを目指しましょう。

人と動物が共に安心して暮らせる町に 六瀬中学校

六瀬中学校

私たちは持続可能な社会を作るために生態系の維持がとても大切だということを学びました。昨今、六瀬地区では野生動物が田畑の作物を食い荒らす被害が報告されています。

里山を豊かにし、人間と動物が共存でき、これ以上動物と人間に被害が出ないよう猪名川町では何か対策を実施されていますか。

地域振興部長 人の生活している範囲に野生動物が増えた理由として、人の住む「人里」と野生の動物が暮らす「奥山」との間にあるはずの「里山」が減ってしまい、結果として野生動物が人里に近づきやすくなったことが原因だと考えています。

そこで町では、整備された「里山林」を取り戻そうと、「里山再生事業」に力を入れています。山の持ち主が山の手入れがしやすいように補助金を出したり、木を植えるために、苗木の購入にも補助金を出したりすることで、昔ながらの里山の再生を目指しています。里山をよみがえらせることで、人と動物の住み分けが進み、エサとなる木の実や恵み豊かな森林が育ち、野生動物は奥山へ戻っていくと考えています。

里山再生には、「人の力」が必要です。若い皆さんも、ぜひ身近な山に関心を持っていただき「里山ファン」になってください。ふるさと猪名川に誇りと愛着を持ち、里山保全への取り組みや活動を行ってくれることを期待しています。

猪名川町は仲間、他校との仲を深め 助け合いをしよう！ 松尾台小学校

松尾台小学校

近年、子どもも大人も引きこもりが多くなっています。それらを解消するために、「学校を楽しい場所」にすることが大事だと思います。他校との交流や校区外への通学などをしてみるのはどうでしょうか。

加えて、大人の引きこもりの解消には「学校でイベントをする」というのはどうでしょうか。

教育部長 学校の先生たちは「学校は楽しい場所」と感じられず、学校に行きにくくなっている人たちがいる事実をしっかりと受け止め、「学校が楽しい場所になる」ためのクラスづくりや、わかりやすい授業づくりのために準備や勉強をしたりしています。

それでも、その人が学校が楽しい場所だと思えなければ、学校に行きにくくなっている人を支える制度、例えば通う学校を変更する制度などもあります。

これからも町では、「思いやりや愛を持って、いろんな考えを持つ人と認め合える楽しい学校づくり」ができるように全力で取り組んでいきます。

大人の引きこもりについては、学校のような身近な場所に外出することと自分自身に自信が持てるきっかけとなれば本当にうれしいことです。そのためには、一人ひとりが、引きこもっている人の苦しさを理解して、受け入れることから始めてもらえると、現状を変える第一歩につながるものと期待しています。



い こうき
出 康樹議員



う えだ い ぶ き
上 田 維武輝議員

今、猪名川中学校では自転車通学をしている人が多くいます。歩行者と自転車がどちらも歩道を通っていることに不安を感じています。そこで、自転車専用レーンを設けていただくことはできないでしょうか。また、歩道や車道に草がたくさん伸びた状態になっているのも危険です。みんなが安全に過ごせるためにお願いします。

安全な自転車走行のために必要なこと

猪名川中学校

生活部長 車と自転車、人を分離した自転車専用レーンができれば、人も自転車もそれぞれに安全確保ができると思います。しかし、町内の道路は道幅が限られているため、自転車専用道の設置は難しいと考えています。

町では小・中学校の皆さんに交通安全について知っていただくため、警察などと協力し学校に出向き自転車の乗り方の実技指導や交通安全指導を行っています。

また、道路などで自転車に乗る時のスピードの出しすぎや並んでの走行、携帯電話などを使用しながらの走行など危険な運転が多く見受けられます。一人ひとりがしっかりと安全確認をして、ルールを守ることで交通事故を未然に防ぐことができますので、日頃から交通ルールを意識しながら自転車に乗るようにしてください。

最後に、歩道や車道の草刈りについては、基本的には夏と秋の年2回行っています。草が伸びて危険な状態になっている場合は、県や町が、草刈りなどを行いますので連絡してください。

猪名川町の自慢は「自然豊かな環境であること」だと思います。

最近、高速道路が開通して、生活が便利になりました。一方、その分、山などが切り開かれて自然の森は減り、道路などのコンクリートが増え、草や花が育たなくなります。

そこで豊かな自然を守るため「猪名川町に緑を増やす活動をする」ことを提案します。



お にな け し ほ
鬼 武 志帆議員



い ま い し ゆ う と
今 西 優斗議員

環境を大切にする町とするためには

つつじが丘小学校

まちづくり部長 町では、「人と自然が共に生きるまち猪名川」を目指し、美しい環境を守るよう取り組んでいます。その一つに「緑を増やす活動」があり、例えば差組地区にあるいなぼの大きな石像周りには、町が支援するアドプト団体によってたくさんきれいな花が植えられています。この他にも花や苗木などを配布したり、山の緑を増やす取り組みなどにも力を入れています。

ご指摘のあった、新名神高速道路は道路横の斜面に、少しでも緑豊かな景観が残るようにヤマボウシやサクラなどを植林するなどの取り組みを行っています。

また、山を切り開いて住宅地などを造る場合には、一定の面積を緑地として残すなど、環境のことを考えています。

豊かな自然を守り続けるには「猪名川町のみんなが参加する」ことが大切です。ぜひ皆さんも、地域の緑化活動や清掃活動にも積極的に参加して、猪名川の豊かな自然を守ってください。



あ か だ ゆ う た
赤 田 悠太議員



と う や ま あ き の り
東 山 晃典議員

いじめや苦しんでいる人をなくすために

楊津小学校

僕は一度物を隠されてすごく嫌な経験をしました。だから人の嫌がることはなるべくしないようにしています。いじめをなくすのは簡単ではありません。いじめや苦しむ人をなくすために、どのような取り組みをしているか教えてください。いじめの始まりはどこにでもあります。私たちはもっと人権を学び、声をあげられる人間になりたいです。

教育長 町の教育委員会では、学校と一緒に頑張って、大きく三つの取り組みをしています。

一つ目は、安心して相談できるところを紹介したチラシの配布。

二つ目は、全ての学校で一学期に一回以上、学校生活のアンケートの実施。三つ目は、いじめ解消のための早期対応です。学校には複数の先生やスクールカウンセラーなどが集まった「いじめ対応チーム」があります。いじめを受けた人もいじめてしまった人も、新たな目標を持って前進できるようサポートしています。

また、皆さんの呼びかけは、いじめ防止の大きな力になります。嫌なことを言う、物を隠す、SNSなどで悪口を言う、これらはいじめという名の犯罪です。善悪の判断、公平、希望と勇気、思いやりなどは、普通の学校生活のいろんなところにある人権の学びです。その学びを行動に移すことが、いじめをなくすことにつながります。いじめをなくす取り組みが、両議員を中心として広がっていくことを期待しています。

子ども議会を終えて

中西 正治 教育長

私たち大人でさえ緊張するような場で、自分たちの考えがうまく伝わるように工夫しながら堂々と質問する子ども議員の皆さんの姿に驚き、とても感激しました。

ふるさと猪名川の自然・歴史・文化・生活、そして人に目を向け、身近な課題について疑問を持ち、自分ができることを考え行動していくという素晴らしい学びを感じます。このような学びが、子どもたち自身の生き方や社会をよりよく変えていく原動力となり、未来に向けて夢と希望を持って果敢に挑戦する力になることを確信できる子ども議会でした。

これからの皆さんのさらなる成長を楽しみにしています。

議員感想

◆他の学校の質問内容に驚いた部分もあり、貴重な体験ができた。

◆今日の答弁などを学校で伝え意見交流をしていきたい。

◆「子ども議会」を経験して議場に立つことは大変なんだなと思った。

◆里山が人里と奥山の間にあることを知らなかった。町のことをあまり知らなかったのもっと知りたいと思った。

当日の様子はホームページにて、動画で見ることができます。

問合せ 企画財政課
(☎ 766 - 8707)



守りたい命のために 災害に備える

連日の夏の猛暑から少しずつ秋らしさを感じるようになってきましたが、まだまだ台風シーズンは続きます。

あなたの台風対策は万全ですか？

町防災士会会長で元・気象庁気象予報官の北村さんに、台風の接近に備えて気をつけてほしいことを教えていただきました。

▷問合せ 危機管理室
(☎ 766 - 8703)



天気予報を見る癖づけを！



北村 隆幸さん

台風やゲリラ豪雨による風水害は、日頃から天気予報を見ることが、事前に対策をとることができます。台風が接近している場合は、①雨戸を閉め、風に飛ばされそうなものを外に置かない ②不要不急の外出は避け、出かける場合は傘はささずにカッパを着る ③避難に備えて非常食や飲み水などをリュックに入れておくなど、準備をしましょう。また、持病をお持ちの方は、常備薬も忘れずに！

避難勧告と避難指示

お住まいの地域に「避難勧告」が発令された場合は、その地域に土砂災害などの危険がある、ということですので、できるだけ早めに近くの避難場所などへ避難しましょう。

また、「避難指示」が発令された場合は避難勧告と比べて、より深刻な状況です。ただちに避難を完了させましょう。避難が難しい場合は建物の2

階へ移動するなど、命を守るための行動を取りましょう。特に気をつけていただきたいのが夜間の避難。避難中の事故もニュースなどで目にしますよね。やむを得ず暗い中で避難する場合は十分注意しましょう。

災害伝言ダイヤルの活用を！

万が一被災した場合、家族や知人に「無事」を知らせる方法があります。NTTの「災害伝言ダイヤル171」を活用して伝言を残しましょう。※詳しくはNTT西日本のホームページ



災害発生時の「自助」「近助」「共助」

台風に限った話ではありませんが、災害被害を最小化するためには、まず自分の命や身体をしっかりと守る「自助」と、地域の住民同士が助け合う「共助」が大切だといわれています。「共助」といわれてもなかなかピンと来ませんよね。では、あなたの向こう三軒両隣など、お互いに近所で助け合う「近助」から考えてみてはどうでしょうか？身近な人や大切な人を守るために、今一度災害への備えを確認しましょう。

大阪880万人訓練の実施

▽とき 9月5日（水）午前11時3分ごろ

▽内容 災害時の情報発信訓練のため、大阪府内にいる人に緊急速報メールが配信されます。町内一部地域でメールを受信する場合があります。※マナーモードでも緊急速報メール受信音が鳴ります。詳しくは町ホームページ



▽問合せ 危機管理室（☎ 766・8703）

フェニックス共済にご加入を！

阪神・淡路大震災の経験から、県が創設した「フェニックス共済」は、あらゆる自然災害による住宅や家財の被害に対し定額給付が受けられる安心・安全の制度です。

近年多発している風水害や、近い将来発生が予想されている「南海トラフ地震」に備えましょう。

▽問合せ（公財）県住宅再建共済基金阪神北担当（☎ 0797・83・3122、F 0797・86・4379）

縁結びイベント

縁結びin大島

～天空のバーベキューで～

素敵な出会いを見つけよう!!

- ▽とき 10月27日（土） 午前10時～午後4時
- ▽ところ 大野アルプスランド ※能勢電鉄日生中央駅から送迎車の運行あり
- ▽対象 年齢25～40歳くらいの独身で、真剣に出会いを求めている町内在住・在勤または将来町に住む可能性がある人
- ▽定員 男女各15人（多数抽選）
- ▽参加料 4千円
- ▽その他 雨天決行（荒天の場合内容変更あり）
- ▽申込 1～30日に町ホームページから電子申請
- ▽問合せ こども課（☎ 767・7477）



今年度から12月開催に変わりました！

第46回（2018）猪名川町

彫刻の道マラソン大会

ランナー募集！

とき 平成30年12月9日（日）

ところ 松尾台小学校

（スタート・ゴール地点）

※大会協力員（ボランティア）協賛者も同時募集！

松尾台周辺～町道原広根線コース

種目一覧

種目	対象	参加費
マラソン	10km 高校生以上	3,000 円
	3km 小学4年生以上	高校生以上 2,000 円 小・中学生 1,000 円
	2km 小学1年生以上	
ファミリースタンプラリー	ファミリー2人以上	1ファミリー 1,000 円
小学生駅伝	小学4～6年生	1チーム 4,000 円

▷申込 役場、日生住民センター、ふらっと六瀬、中央公民館、主な体育施設設置の申込書に必要事項を記入し、10月31日までに郵便局で参加費を払い込む
※インターネット申込（マラソン種目のみ）の場合、別途エントリー手数料 205 円

▷問合せ 参加＝（株）ファインシステム（☎ 079 - 420 - 6663）、その他＝同大会事務局（参画協働課内 ☎ 766 - 8783）

